

2022年 プレジェンド観光バス運輸安全報告書

<輸送の安全に関する基本的な方針（安全方針）>

1. 輸送の安全に関する方針に基づき「輸送の安全の確保が最も重要である」という意識を徹底
2. 輸送の関係法令及び安全管理規程に定められた事項を遵守すること
3. 輸送の安全に関する計画の策定、実行チェック改善を確実に実行し安全対策を不断に見直し
全社員が一丸となって業務を遂行し絶えず輸送の安全性の向上に努める
4. 輸送の安全に関する情報については積極的に公表する

<輸送の安全に関する目標（安全目標）及び目標の達成状況>

2022年目標

- ・車内外無事故・無違反 0件 目標達成

2023年目標

- ・昨年に続き「車内外無事故・無違反」を0件にする

<事故に関する統計>

2022年1月1日から12月31日までの期間の事故件数 0 件

2023年 2月 14日

プレジェンド観光バス 取締役社長 北村 健一

【輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置】

全乗務員に3年に1度適性診断（一般診断）を受診させて受診結果を用いて安全に関する指導を行う。

【輸送の安全に係る情報の伝達体制その他の組織体制】

別紙「緊急連絡体制図」及び「事故及び事件に関する連絡体制一覧表」参照

【輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況】

「旅客自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う指導及び監督の指針」に基づき、年間指導教育計画を作成し全乗務員に対し1年に4回教育指導を行った

【輸送の安全に係る内部監査委の結果並びにそれに基づき講じた措置及び講じようとする措置】

運輸安全マネジメントの取組について、社長（安全統括管理者）を中心とし安全管理体制の向上に努めドライブレコーダーのデータによる乗務員教育及び年間指導教育計画に基づき指導教育の強化を実施しました。また「安全管理の取組状況の自己チェックリスト」を利用し安全の取組状況を確認した

【安全管理規定】

別紙「安全管理規定」参照

【安全統括管理者】

代表取締役 北村 健一